



第 2820 地区 財団ニュース 8 月号



2016 年 8 月 31 日

地区財団総括委員長 藤居彰一

対象プロジェクトは下記の通り。

1. グローバル補助金奨学金プロジェクト承認。

昨年来取り組んで来た、寺前裕子さんのコロンビア大学留学の申請(GG1642282)が、8月13日付で承認されました。

本件は、当地区初めての試みで、国際奉仕委員会及び派遣元の牛久 RC の献身的な取り組みに、RI 日本事務局財団室の絶大な御支援を得て、文字通り、三位一体での取り組みが、功を奏しました。派遣直前に相手側(米国、ニューヨーク)の担当地区変更と言うハプニングがありましたが、無事乗り越え、8月18日に予定通り、ニューヨークに向けて出発しました。

今回の種々の経験が、貴重な財産として蓄積され今後活用される事を祈念して居ります。

関係者の真摯な取り組みに敬意を表する次第です。

2. 補助金関係

①7月号で報告した倉沢年度の報告書が、無事受理され、白戸年度分地区補助金(DG1735280)は、8月23日に各クラブ宛の指定口座に振り込みを実施致しました。今年度も実施報告並びに清算手続に御協力を御願ひ致します。

②今年度のグローバル補助金は、先月号でお知らせした、D.3350 からの「浮き出し点字プリンターの更新」(DDF=\$20,000)に引き続き、今月は、国際奉仕委員会宛に、D.3350 より、地方在住の生徒に対する「識字率向上」プロジェクトの支援を文書レベルにて受付、財団委員会と共に検討し DDF=\$15,000 にて支援する事に決定しました。

③昨年度申請された(GG1637190)「目の健康ケア」 DDF=\$ 15,000、ホスト=Kanchanaburi:タイ支援=地区が、8月18日付で承認されました。(GG1634702)「読書と学習支援」DDF=\$15,000 ホスト=PhraNakhon:タイ、支援=結城 RC が 8月15日付で承認されました。

3. 世界報告分析

2016年7月現在、当地区関係の報告書提出状況は、下記3件が該当し、いずれも提出期限の遅延は”無”との報告を受けました。

報告書提出遅延は、今後の補助金申請に影響しますので、引き続き実施国側連絡責任者と連携を密にして、「遅延ゼロ」の継続をお願いします。

- ① GG1417901 「母子の健康」(日立 RC)
- ② GG1525513 「健康教育」(結城 RC)
- ③ GG1635357 「読書教育」(水戸東 RC)

4. ポールハリス・ソサエティー

今月は、松本 実貴夫様(筑西きぬ RC)が加入されました。累計加入者数は、47名と成りました。

(御詫び)先月の報告で、累計加入者数を、45名と報告したのは、誤りで、46名でした。不注意をお詫びし訂正します。

5. 出前卓話

今年度も出前卓話を計画しております。

地区補助金の申請内容などについては、基本的に従来と変わりません。本年度は「財団100周年」を迎えるに当たり、今日に至る経緯をなるべく分かり易くと考え、資料の中身を見直しました。

申し込みは、従来と同じく「ロータリー財団出前卓話」をガバナー事務所宛に御提出頂き、「ロータリー財団出前卓話派遣者決定の通知」にて、卓話日、卓話者などを御連絡致します。

6. ポリオ撲滅状況

残念ながら、ナイジェリアに於いて野生株症例が2件発生したとの報告があり、現状は下記の通りになって居ります。

国	2016 年度	2015 年度
アフガニスタン	6	20
パキスタン	13	54
ナイジェリア	2	0
赤道ギニア	0	0
合計	21	74

引き続き「ポリオ撲滅」の為の御寄付を宜しくお願ひ致します。

7. プロジェクトに関する地区国際奉仕委員長の新しい役割

題記に関しては、当地区に於いても、国際奉仕研究会、会長幹事会に於いて国際奉仕委員長からも御説明を頂いて居ります。詳しくは、「RI 日本事務局財団ニュース9月号」を参照して下さい。